

喜界町

防災 マップ



■ 1 防災情報

防災マップの使い方／避難時の心得・・・①

■ 2 災害情報

台風・高潮・・・②
大雨・・・③、④
土砂災害・・・⑤
地震・津波災害・・・⑥

■ 3 避難情報

災害警戒レベル・・・⑦
多くの防災気象情報がある・・・⑧
避難情報を確実に入手しましょう・・・⑧
避難情報・・・⑨、⑩

■ 4 防災対策

我が家の防災対策・・・⑪
自宅周辺の安全対策・・・⑫
はじめよう減災・・・⑬、⑭

■ 5 防災マップ

指定避難所一覧・・・⑮



避難する際は、
この防災マップも持っていきましょう。



喜界町

喜界町役場



<http://www.town.kikai.lg.jp/>

1 防災情報



防災マップの使い方

この防災マップは、災害の発生により被害が想定される内容、場所を事前に知り、災害に備えていただくことを目的としています。

避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり違います。それぞれが自ら判断し、適切な行動を取らなければなりません。とにかく早期の避難を心がけてください



命を守る避難行動を

危険な状況のなかでの避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、指定された避難場所への移動だけでなく、近隣のより安全な場所などに避難するなど、命を守る避難行動をとることが重要です。



事前に準備を

ふだんから避難場所までの安全な経路などを確認しておきましょう



集合場所を決めておこう

休日などを利用して避難経路を歩いたりしてみましょう。危険な場所確認!



避難時の心得

災害時の避難は、ふだん通っている道でも、足元が見えなかったり、頭上から落下物や飛来物にも十分に注意が必要です。いざという時のために日頃からの心がけが大切です。

●性格な情報収集と早めの行動を

ラジオ・テレビ・インターネットなどで最新の気象情報や避難情報などの災害情報を入手しましょう。危険を感じたら早めの行動を心がけましょう。火元等の確認も忘れずに

●お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや子供、病人、障がいのある人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子供、病人などの避難に協力しましょう。

●動きやすい服装、2人以上で避難

避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。その際には、さぐり棒を持ち、側溝や排水路に転落しないように注意しましょう。

●避難の呼びかけに注意を

危険が予想される状況となった場合には、市役所や消防団などから避難の呼びかけをすることがあります。避難の呼びかけがあった場合には、それに従いましょう。

●道路に車を放置しない

水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。

2 災害情報



台風・高潮 強い風雨で被害を大きくする

台風が接近して災害発生の恐れが高まった場合には、台風情報とあわせて大雨、洪水、暴風、高波、高潮などの防災気象情報が発表されます。

●台風の状況と気象情報

台風の状況	気象庁の気象情報	地元気象台の気象情報
台風発生	熱帯低気圧に関する情報 台風情報 現在の状況(3時間ごと) 最大72時間先までの予報(6時間ごと)	台風に関する気象情報 (以後、暴風などの状況を適宜発表)
台風接近	暴風域に入る確率の発表 72時間以内に暴風域に入る確率が0.5%以上の地域に対して6時間ごとに発表	強風、大雨、高潮注意報など
台風上陸	台風情報(1時間ごと) 台風の中心が日本の海岸線から300km以内に入った場合 「台風〇号は、〇日〇時ごろ、 〇〇市付近に上陸しました」	暴風、大雨、高潮警報など 土砂災害警戒情報 (重度な土砂災害の恐れがある場合)

※台風を指標とする特別警報については、本州などでは伊勢湾台風級(中心気圧930hPa以下、風速50メートル以上)を指標としますが、沖縄、奄美、小笠原については、中心気圧910hPa以下、風速60メートル以上を指標として特別警報を出します。

●台風の強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/秒以上～44m/秒未満
非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
猛烈な	54m/秒以上

●台風の大きさの階級分け

階級	秒速 15m/ 秒以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

●風の強さと吹き方

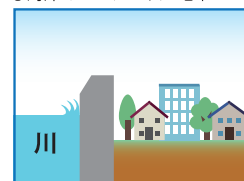
平均風速(m/秒)	10m以上～15m未満	15m以上～20m未満	20m以上～25m未満	25m以上～30m未満	30m以上～35m未満	35m以上～40m未満	40m以上
予報用語	やや強い風	強い風	非常に強い風		猛烈な風		
おおよその風速	～50km	～70km	～90km	～110km	～125km	～140km	140km～
速さの目安	一般道路の自動車		高速道路の自動車		特急列車		
人への影響	風に向かって歩けなくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	何かにつかまっていなくて立ってられない。飛来物によって負傷する恐れがある。		屋外での行動は極めて危険。		
屋外・樹木の様子	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。		多くの樹木が倒れる。電柱や街灯が倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。		
走行中の車	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	通常で速度で運転するのが困難になる。		走行中のトラックが横転する。		
建造物	樋(とい)が揺れ始める。	屋根瓦や屋根葺材はがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。		固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。	外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。

高潮

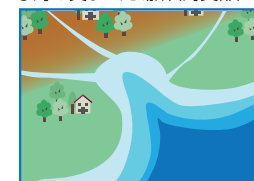
高潮は、台風による気圧低下による海面の上昇や強風が吹き寄せて海面が上昇する現象です。次のような場所は高潮が発生しやすいので、こうした土地に住んでいる人は気象情報に特に注意してください。なお、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に特別警報を発表します。

高潮の危険がある場所

●海岸のゼロメートル地帯



●湾の奥まった場所(湾奥部)



2 災害情報



大雨 次々と発表される防災気象情報

大雨による災害の恐れがある場合、気象庁はさまざまな防災気象情報を発表します。市区町村はこうした情報を参考に避難に関する情報を発令するわけです。防災気象情報が出されるタイミングやその意味するところを理解しておき、いざというときの避難に役立てましょう。

●大雨などに関する情報と市区町村・住民の対応

大雨の状況	気象情報		市区町村などの対応	住民の行動
数日～約1日前 大雨の可能性が高くなる	警報級の可能性		●担当職員の連絡体制を確認する ●今後の気象状況に留意する	●気象情報を確認し、心構えを一段高める ●ハザードマップを確認し、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所を把握する
半日～数時間前 雨が降り始める	大雨注意報 警報になる可能性がある場合は、その旨予告	大雨に関する気象情報 警報や注意報に先立って発表	●災害準備体制 (連絡要員を配置、防災気象情報を把握) ●災害注意体制 (避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制) ●避難準備・高齢者等避難開始 (注意報が発表中で、夜間に警報が発表される可能性が高い場合)	●避難場所や避難経路を確認する ●注意報が発表中で、夜間に警報が発表される可能性が高い場合は、土砂災害警戒区域等にお住まいの方は避難の準備をする ●避難行動に支援を必要とする方は、早めに避難する
雨が強さを増す	大雨警報(土砂災害) 大雨の期間、予想雨量、警戒を要する事項などを発表	土砂災害警戒情報 ・土砂災害の危険度がさらに高まった場合に発表 ・市区町村長の避難勧告などの発令、住民の自主避難の判断などの目安となる情報	●避難準備・高齢者等避難開始(台風の暴風域に入る前に) ●災害警戒体制(避難勧告の発令を判断できる体制) ●土砂災害発生危険度が高まっているメッシュ内の土砂災害警戒区域等に避難勧告 ●災害対策本部設置 ●最大危険度のメッシュ内の土砂災害警戒区域等に避難指示(緊急)	Point 土砂災害警戒区域等に住まいのある方は早めの避難行動を!
数時間～2時間程度前		記録的短時間大雨情報 ・数年に一度の記録的な雨が観測されたり、レーダーなどで解析された場合に発表	●特別警報の住民への周知 ●メッシュ情報を参照し、避難指示(緊急)等の対象区域を再度確認	●土砂災害警戒区域等にお住まいの方は市区町村からの避難情報に留意するとともに、危険度分布を確認し、速やかに避難する ●大雨警報や土砂災害警戒情報の基準に到達した地域では、土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所に避難する ●少しでも命が助かる可能性が高い安全確保行動をとる
大雨となる	大雨特別警報(土砂災害) 数十年に一度の大雨となるおそれが大きいときに発表			●避難しようとしたときに大雨や暴風で屋外に出るとかえって生命に危険が及ぶ場合は、2階以上のがけや沢からなるべく離れた側の部屋に移動する ●直ちに市区町村の避難情報に従うなど適切な行動をとる
雨が一層激しくなる				
広い範囲で数十年に一度の大雨				

●雨の強さと降り方

1時間雨量(ミリ)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような威圧感がある。恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘はまったく役に立たなくなる	
屋内(木造住宅)	雨の音で話し声がよく聞き取れない				
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	ワイパーを速くしても見づらい		高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが利かなくなる(ハイドロプレーニング現象)	車の運転は危険	

(注1) 大雨によって災害が起こる恐れのあるときは大雨注意報や洪水注意報を、重大な災害が起こる恐れのあるときは大雨警報や洪水警報を、さらに重大な災害が起こる恐れが著しく大きいときは大雨特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。

(注2) 数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測・解析したときには記録的短時間大雨情報を発表します。この情報が発表されたときは、お住まいの地域で、土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながるような強烈な雨が降っていることを意味しています。なお、情報の基準は地域によって異なります。

2 災害情報



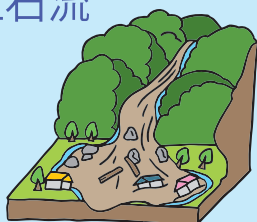
土砂災害 前兆現象に敏感に

大雨によって土砂災害が発生する危険性が高まった場合、気象庁と都道府県は共同で土砂災害警戒情報や大雨特別警報(土砂災害)を発表します。

ただし同情報は、災害発生個所や発生時間を詳しく特定するものではなく、あくまでも目安です。大雨などの際、たとえ同情報が発表されていない、近隣の斜面の状態に常に注意し、次のような前兆現象に気づいた時には直ちに安全な場所に避難してください。

土砂災害の種類と前兆現象

土石流

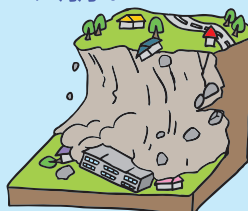


山腹や溪流の土砂が一気に下流へ押し流されます。強大な威力とスピードで、あらゆるものをのみこんで進みます。

< 前兆現象 >

- ・近くで山崩れなどが発生
- ・立木の裂ける音や岩の流れる音がする
- ・溪流の水が急ににごり、流木などがまざるなど

がけ崩れ

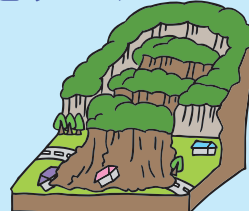


雨でやわらかくなった斜面が急激に崩れ落ちます。最も多い土砂災害で、逃げ遅れて犠牲になる人も多く発生します。

< 前兆現象 >

- ・斜面に亀裂が走る
- ・小石が斜面からばらばら落下する
- ・斜面から異常な音、山鳴り、地鳴りがする
- ・斜面にふくらみが見られるなど

地すべり



斜面の一部が地下水の影響などでゆっくり下方に移動する現象です。広範囲に被害が及びます。

< 前兆現象 >

- ・地鳴り、家鳴りがする
- ・根の切れる音がする
- ・地面が振動する
- ・木の枝先のすれ合う音がする(風がないとき)
- ・亀裂や段差が発生、拡大するなど

※前兆現象なしに土砂災害が発生する事例もあります。



斜面から水が噴き出す。



沢や井戸の水が濁る。



地面にひび割れができる。



小石がバラバラ落ちてくる。

覚えておきましょう

● 雨に注意しましょう

1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリの降水量になったら注意が必要です。



● 逃げ方を覚えましょう

土石流は速度が速いため、土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。



● 避難場所を決めておきましょう

日頃から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。



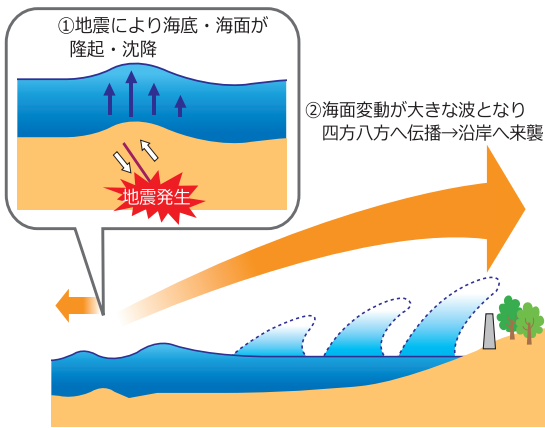


地震・津波災害どのような被害が考えられるのか。

木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれてしまいます。

●地震・津波の発生

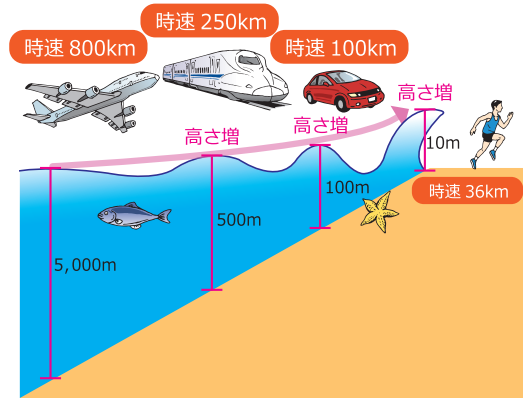
海底で大きな地震が発生すると、断層運動により海底が隆起もしくは沈降します。これに伴って海面が変動し、大きな波となって四方八方に伝播するものが津波です。



●津波の速さ

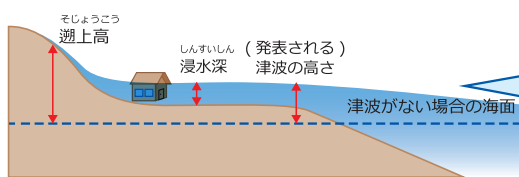
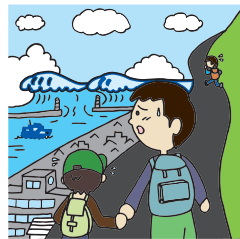
津波は、海が深いほど早く伝わる性質があり、沖合ではジェット機に匹敵する速さで伝わります。

逆に、水深が浅くなるほど速度がおそくなるため、津波が陸地に近づくにつれ、後から来る波が前の津波に追いつき、波高が高くなります。



●津波情報に注意する

地震が発生したら、テレビやラジオ等をおして津波情報を入手することが大切です。津波の到達時間が満潮時に重なった場合は、発表値より高くなる場合もあります。



●安全な場所に避難する

津波警報等が発令された場合や強い揺れを感じた場合は、海岸沿いから速やかに高台に避難しましょう。

また、津波は第1波より第2波、第3波の方が高くなることもあります。

津波は繰り返し襲ってくるので、警報、注意報解除までは気をゆるめないようにしましょう。

地震が起きて津波のそれがある場合は、予想される津波の高さにより、「津波注意報」、「津波警報」、「大津波警報」が津波予報区ごとに発表されます。

なお、発表される「津波の高さ」は、海岸付近での海面の高さのため、場所によってはこれよりも数倍高くなる場合があります。

また、満潮時や大潮の時も注意が必要です。

3 避難情報



災害警戒レベル

水害・土砂災害時に住民がとるべき避難行動が、その切迫度に応じて警戒レベル1～5に区分されています。町や気象庁から出される警戒レベルと、自らの命を守るためにとるべき避難行動をしっかりとっておくこと、そして避難のタイミングを逃さないようにすることが重要です。

避難するときは

- 近所で声を掛け合って避難する
- 車はなるべく使わない
- 道路が水で隠れてしまったところは歩かない



避難情報の種類

警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報	防災気象情報
警戒レベル 5	命を守る 最善の行動 すでに災害が発生! 	災害の発生情報 (できる範囲で発令)	
警戒レベル 4	全員避難! 	・避難勧告 ・避難指示(緊急) [※] <small>※(地域の状況に応じて緊急的 又は重ねて避難を促す場合等に発令)</small>	○指定河川 洪水予報 ○土砂災害 警戒情報 ○警報 ○危険度分布 等
警戒レベル 3	高齢者等は避難! 他の住民は準備 <small>土砂災害警戒区域や、急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住いの方は、避難準備が整い次第、避難開始。</small> 	避難準備・ 高齢者等避難開始	
警戒レベル 2	ハザードマップ等で 避難行動の確認	注意報始	
警戒レベル 1	心構えを高める	早期注意情報 (警報級の可能性)	(国土交通省、気象庁、 都道府県が発表)

●警戒レベル1、2は気象庁が発表。3～5は市区町村が発令。各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。
注：津波はレベル区分になじまないため対象外。
参考資料：『避難勧告等に関するガイドラインの改定』（内閣府）

避難所
お問い合わせ先

防災行政無線放送内容確認
TEL. **65-1111**

防災行政無線メール配信登録
<http://www.town.kikai.lg.jp/>

消防

大島地区消防組合喜界消防分署
TEL. **65-3311**



多くの防災気象情報がある

大雨や台風のと看、気象庁や地元の気象台はさまざまな気象情報を発表します。気象情報の種類、それらの情報がどのような状態を意味しているのか、どのように私たち住民に届けられるのかを知っておくことは大変重要です。

主な防災気象情報

- **注意報** 災害の恐れがあるときにいされる
- **警報** 重大な災害の恐れがあるときにいされる
- **特別警報**
数十年に一度の大災害が起きると予想された場合にいされる
- **記録的短時間大雨情報**
大雨警報が発表されているときに、数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測したときにいされる
- **土砂災害警戒情報**
土砂災害の恐れがあるときにいされる
- **台風情報** 台風が発生したときにいされる など

● 気象庁 特別警報

特別警報は、これまでにない危険が迫っていることをお知らせします。

特別警報が発表されたら

- 尋常でない大雨や津波等が予想されています。
- 重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ただちに身を守るための最善をつくしてください。



特別警報の発表基準

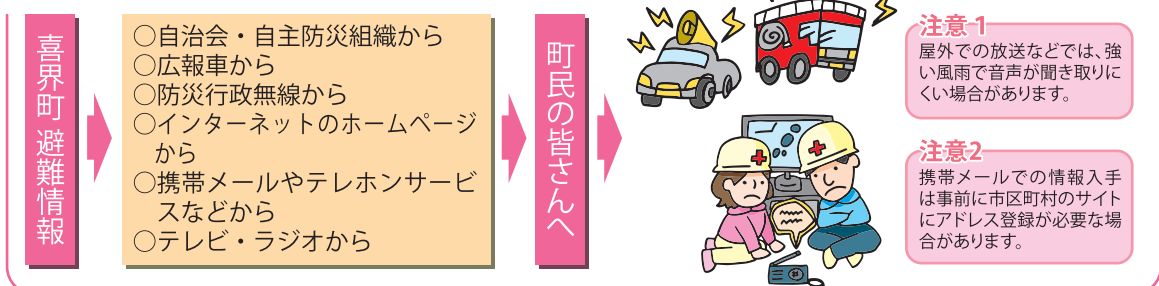
現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合
波浪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合(大津波警報を特別警報に位置づける)
	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合(緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)



避難情報を確実に入手しましょう

避難に関する情報は、市区町村がもつ広報手段によって、またテレビやラジオなどを通して住民に伝達されます。

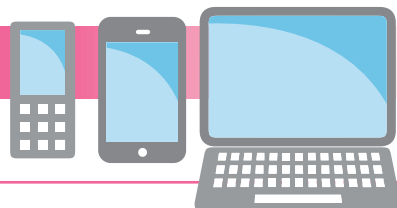
避難情報のおおまかな伝達経路



3 避難情報



避難情報



鹿児島河川砂防情報システム

降水量、土砂災害危険指標、主要河川の水位、潮位などの情報を提供しています。

パソコン

<http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/>

スマートフォンサイト

<http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/smart/>

携帯サイト

<http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/mobile/>



スマートフォン
QRコード

携帯サイト
QRコード

河川情報システム・土砂災害発生予測情報システムに関する情報は、「かごしまモバイル県庁」でも確認できます。

携帯電話のインターネットから直接アドレスを入力する場合はこちらから

<http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/mobile/>
あるいは、<http://www1.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/mobile/>



「かごしまモバイル県庁」
トップページ QRコード

鹿児島県道路通行規制情報

鹿児島県内の高速自動車道、一般国道、県道の主な通行規制情報を掲載しています。

パソコン

<http://www2.pref.kagoshima.jp/dourokisei/>

携帯サイト

<http://www2.pref.kagoshima.jp/dourokisei/i/>

鹿児島県道路維持課

TEL 099-286-2111 (内線 3566・3568) / FAX 099-286-5623
mailto:rm-kanri@pref.kagoshima.lg.jp



「鹿児島県道路通行規制情報」
トップページ QRコード

津波浸水想定区域

鹿児島県のホームページより、県沿岸に最大クラスの津波をもたらすと想定される地震において、最大となる浸水想定区域を示しています。

喜界町の津波浸水想定区域の想定図番号は189～192になります。
下記URLにて津波浸水想定区域図を確認することができます。

パソコン <http://www.pref.kagoshima.jp/ah07/bosai/sonae/sonae/tsunami.html>

雨量情報テレホンサービス

●喜界町の雨量情報が知りたい場合

奄美地方

【099-214-7075】をダイヤルしてください。
♪代表地点は**【0】**を、市町村ごとは**【1】**を押してください。

種別

【1】(市町村別雨量)を選択
♪地域を選択して下さい。
本島北部は**【1】**を、本島南部・喜界は**【2】**を、徳之島は**【3】**を、
沖永良部・与論は**【4】**を押してください。

地域

【2】(本島南部・喜界)を選択
♪市町村を選択して下さい。
瀬戸内町は**【1】**を、宇検村は**【2】**を、喜界町は**【3】**を押してください。

市町村

【3】(喜界町)を選択

地上デジタルテレビデータ放送情報

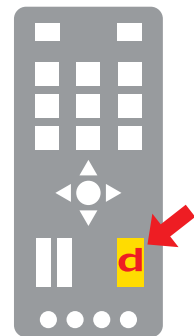
県では、「県からのお知らせ」や「イベント情報」など、暮らしに役立つ身近な情報を、「NHK総合テレビ」と「MBC南日本放送」のデータ放送でお届けしています。データ放送対応のテレビまたはチューナーがあれば「いつでも」「誰でも」「簡単に」ご覧いただけます。
※インターネットに接続する必要はありません。

●【データ放送【d】の使い方】

各放送をご覧頂いている状態でリモコンの**【d】** ボタンを押します。

- 「NHK 総合テレビ」→安全・暮らし情報→県からのお知らせ
- 「MBC 南日本放送」→自治体情報→あなたの街の情報「鹿児島県」

データ放送を終了するにはリモコンの**【d】** ボタンを押します。



●日頃からの備え

試してみてください

いざとなつて使い方が解らないということがないように、日頃より、家族と利用できるか確認しておくことも大切です。

4 防災対策



我が家の防災対策

風水害は、私たちに最も身近で危険な自然災害であり、すべての人が被害にあう恐れがあります。もしものときの被害を最小限に抑えるために、月に1度は家族防災会議を開いてわが家の風水害対策を確認しましょう。

家族で確認しておきたいこと

●自宅付近の風水害危険度を知る

ハザードマップなどで確認しましょう

●非常持出品の準備

避難に備えて、すぐに持ち出せるように準備しておきましょう

●避難場所を知る

避難場所の場所を確認し、自宅から避難場所までの安全な経路を設定しましょう

●防災気象情報・避難に関する情報の把握

災害の危険が高まった場合に出される防災気象情報や避難に関する情報の種類や意味、その入手手段をあらかじめ理解しておきます

●家族の安否確認の方法

災害発生時に、どのような手段で連絡を取り合うか決めておきましょう

最低でも3日分、できれば1週間分を目安に備蓄を行いましょう

非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ大災害の場合、食糧などの支援物資がすぐに届かないおそれがあります。そのため、ご家庭で非常食などを備えておく事も大切です。

非常持出品

<input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備の電池も)	
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備の電池も)	
<input type="checkbox"/> 携帯電話・スマートフォン(予備のバッテリーも)	
<input type="checkbox"/> ヘルメットまたは防災ずきん	
<input type="checkbox"/> 非常食	乾パンや缶詰のように火を通さずに食べられるもの。最近では手軽に作れておいしい各種の非常食が市販されている
<input type="checkbox"/> 飲料水	ペットボトルかスチール缶入りのミネラルウォーターなど
<input type="checkbox"/> 救急薬品・常備薬	●消毒薬 ●解熱剤 ●胃腸薬 ●かぜ薬 ●鎮痛剤 ●目薬 ●体温計 ●ばんそうこう ●ガーゼ ●包帯 ●三角巾 ●マスク など。持病のある方は常備薬も忘れずに
<input type="checkbox"/> 衛生用品	●せっけん ●ティッシュ ●生理用品 ●子供のおむつ ●ドライシャンプー など
<input type="checkbox"/> 貴重品	●現金 ●預貯金通帳 ●健康保険証 ●免許証 ●印鑑 など
<input type="checkbox"/> 衣類	●上着 ●下着 ●靴下 ●軍手 ●雨具 ●ハンカチ ●タオル など
<input type="checkbox"/> 生活用品	●ライター(マッチ) ●ナイフ ●缶きり ●ビニール袋 ●ブルーシート など
<input type="checkbox"/> その他	●紙コップ ●紙皿 ●ラップフィルム ●ろうそく ●ひも ●ロープ ●フェルトペン ●新聞紙 ●筆記用具 ●メモ帳 など

準備していないとどうなるの!?

災害はいつ起こるか分かりません。その時は突然やってきます。そんな時のための備えをしっかりと行っていますか?その備えがしっかりと出来ているかどうかであなた自身はもちろん、家族を守ることが出来るかどうかが決まると言っても過言ではありません。

必要なもの・準備しておきたいものをリスト化し、防災グッズとして欠かすことのできないものの一つである持ち出し品をしっかりと揃えておきましょう。

●NTTの災害用伝言ダイヤル「171」 ※音声ガイダンスの指示に従って操作してください。

171

伝言を録音するときは **1** **(900) 000-000** ...伝言を録音する(30秒以内)
被災地の人の自宅や携帯電話などの電話番号を市外局番から

伝言を聞くときは **2** **(900) 000-000** ...伝言を聞く

●携帯電話・スマートフォンの「災害用伝言板」 ※スマートフォンの利用方法については、携帯電話会社にお問い合わせください。

公式メニューや専用アプリから「災害用伝言板」にアクセス

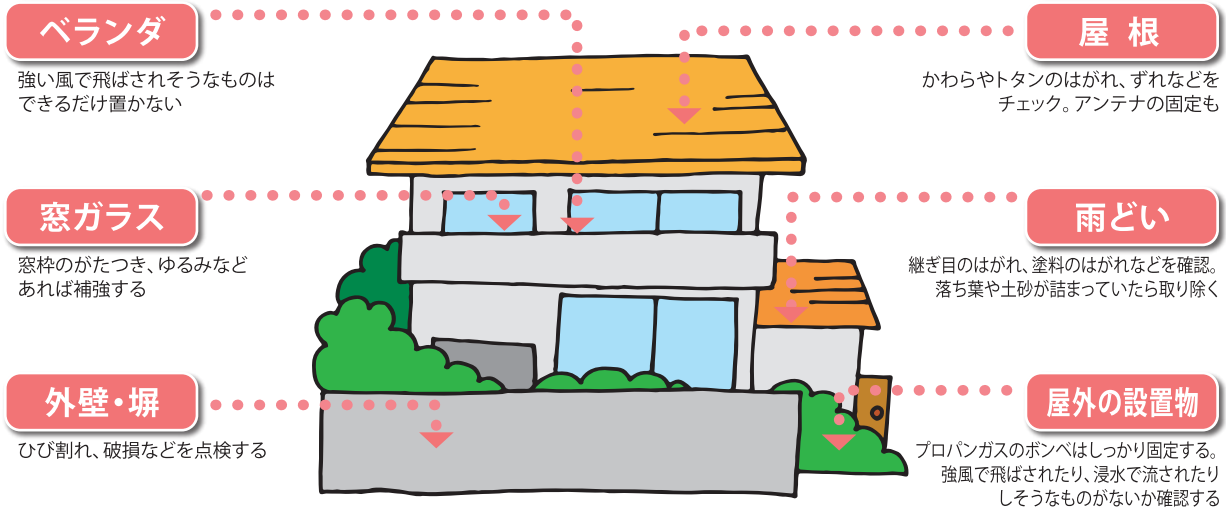
伝言を登録するときは **登録** を選択して伝言を入力する

伝言を確認するときは **確認** を選択し、被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言を読む

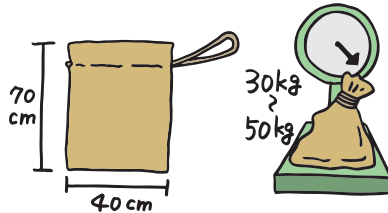


自宅周辺の安全対策

自宅の建物や周辺でも、浸水や突風に対する備えが必要です。日ごろから点検して、不備がある場所は改善しておきましょう。



水を防ぐ止水板や土のうをふだんから用意する



いざというときの
避難に備える。



避難行動に時間がかかる要配慮者の場合

- 日ごろから防災について家族や支援者と話し合いをしましょう
- 家族や支援者と相談して、避難場所までの避難経路をあらかじめ決めておきましょう
- 家族や支援者と一緒に、避難場所まで実際に行ってみましょう
- 家族や支援者との連絡方法を確認しておきましょう
- 家族や支援者と一緒に、地域の防災訓練に参加しましょう
- 非常持出品を準備しておきましょう
- 家族や支援者とともに、市区町村が取り組む避難支援対策に協力しましょう

通常の避難行動ができる人の場合

- 日ごろから防災について家族と話し合い、災害時の役割分担などを決めておきましょう
- 避難場所までの避難経路をあらかじめ決めておきましょう
- 避難場所まで実際に歩いてみましょう
- 家族との連絡方法を確認しておきましょう
- 地域の防災訓練に積極的に参加しましょう
- 非常持出品を準備しておきましょう
- 日ごろから近所付き合いを密にし、近隣の要配慮者支援に協力しましょう

4 防災対策



はじめよう減災

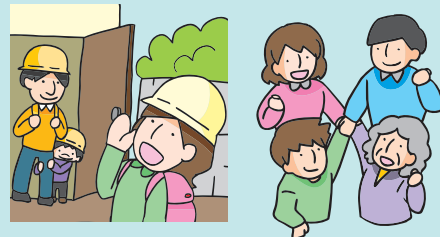
大規模な災害では、行政の救助や支援が届くまでに時間がかかります。だからこそ、自分の命は自分で守る「自助」、近隣どうしが日頃から連携・協力して防災活動に取り組み、非常時に助け合う「共助」が大切です。

普段・非常時の減災の基本

普段から

災害時に声がかげ合えるように
普段からの近所づきあいが大切

向こう三軒両隣の意識を持ち、あいさつを大切に
ほどよい距離感をつくっておくことで、非常時に近く
の人が助け合う「近助」の力を発揮します。



非常時は

自助

自分の命は
自分で守る



自主防災

自助+共助の
自主防災と公
助が有機的に
連携すること
が重要

共助

町内会や自主防災
組織で協力し合う



公助

行政や防災関係機関
による救助・援助等



被災地で重宝した品目!

- カセットコンロ、カセットボンベ
- 懐中電灯
- 簡易トイレ
- 携帯電話の予備バッテリー
- 充電式ラジオ
- 使い捨て手袋 など

我が家&個人的に必要なもののリスト

(ペットがいる場合など)

災害のときこそ、手助けを！ 身近な要配慮者の方々

要配慮者とは、災害時に自力では迅速な避難行動や的確な情報収集が困難な方々のことです。地域ぐるみの防災対策の1つとして、日頃からコミュニケーションを図り、災害時には、力を合わせて避難支援できるように準備しておきましょう。

要配慮者って？

- 高齢の方
- 障がいのある方
- 乳幼児
- 妊婦
- 外国人の方など

要配慮者は災害に対して

- 身に迫った危険情報を察知しにくい
- 助けを求めたり、助けてほしい内容を伝えにくい
- 身を守る行動を迅速にとることが難しい

要配慮者の方への支援のポイント

目が不自由な方

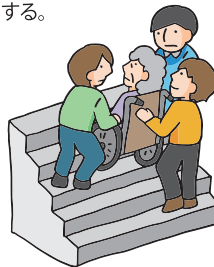
- 杖を持たない方の手でひじのあたりを軽くつかんでもらい、半歩前を歩く（杖や腕を引っ張らない）。
- 行き先や方向、段差など目の前の状況を知らせながら誘導する。



この先に
段差があります

車いすを使う方

- 階段では3～4人以上で援助し、上るときは前向き、下るときは後ろ向きで移動する。
- 車いすが使えない場合は、おぶって避難する。



乳幼児を抱える方・妊婦

- 声をかけたり、荷物を持つなど身体的・心理的な負担を和らげる。



耳が不自由な方

- 筆談や身振り、手のひらに指で字を書くなどして伝える。
- 話すときには、口を大きくはっきり、ゆっくり動かす。



しょうがっこうに
ひなん

高齢者・傷病者の方

- 緊急時にはおぶって避難する。
- 1人での援助が困難な場合は、複数で 担架や毛布などを使って避難する。



外国人の方

- できるだけ簡単な日本語で伝える。
- 言葉が通じない場合は身振り手振りで避難場所へ誘導する。



要配慮者を災害から守る

平成25年6月に災害対策基本法が改正され、これまでの「災害時要援護者」を「要配慮者」とし、要配慮者のうち、自ら避難することが困難で特に支援を要する方を「避難行動要支援者」と言います。

5 防災マップ



指定避難所

指定避難所の指定状況に関する都道府県への通知様式

No	施設名	住 所	管理担当 連絡先	指定緊急避難 場所との重複	災害対策基本法施行令第24条 の第5号に規定する指定基準 を満たすものであるか	AED設置場所 令和元年10月1日現在
①	役場コミュニティセンター	鹿児島県大島郡喜界町湾1746	0997-65-1111	1		○
②	中央公民館	鹿児島県大島郡喜界町赤連18-2	0997-65-0229			
③	自然休養村管理センター	鹿児島県大島郡喜界町湾1588	0997-65-3083	1		
④	喜界中学校	鹿児島県大島郡喜界町湾1775	0997-65-0026	1		○
⑤	喜界小学校	鹿児島県大島郡喜界町湾10	0997-65-0004	1		○
⑥	診療所	鹿児島県大島郡喜界町赤連37	0997-65-4300		1	
⑦	保健センターすこやか	鹿児島県大島郡喜界町赤連69	0997-65-3522		1	
⑧	喜界町図書館	鹿児島県大島郡喜界町赤連30	0997-65-0962			
⑨	特別養護老人ホームオアシスケア喜界	鹿児島県大島郡喜界町赤連69	0997-65-0294		1	○
⑩	防災食育センター	鹿児島県大島郡喜界町赤連105-1	0997-65-0271	1		○
⑪	埋蔵文化財センター	鹿児島県大島郡喜界町滝川1203	0997-55-3308	1		
⑫	喜界町体育館	鹿児島県大島郡喜界町湾562-2	0997-65-0422			
⑬	旧荒木小学校	鹿児島県大島郡喜界町荒木90-2	0997-65-3682	1		
⑭	あゆみ幼稚園	鹿児島県大島郡喜界町上嘉鉄3388	0997-65-0311	1		○
⑮	旧小野津小学校	鹿児島県大島郡喜界町小野津350	0997-65-3682			
⑯	湾集落公民館	鹿児島県大島郡喜界町湾114	0997-65-0936			
⑰	早町地区振興センター	鹿児島県大島郡喜界町早町439	0997-66-1224			
⑱	佐手久地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町佐手久2909-299	0997-66-4300	1		
⑲	上嘉鉄地区振興センター	鹿児島県大島郡喜界町上嘉鉄794	0997-65-0726	1		
⑳	中熊地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町中熊629-1	0997-65-3092	1		
㉑	羽里地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町羽里71	0997-65-2916	1		
㉒	山田地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町山田68	0997-65-2294	1		
㉓	川嶺地区研修センター	鹿児島県大島郡喜界町川嶺1145	0997-65-3224	1		
㉔	城久地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町城久139	0997-7112-9627	1		
㉕	滝川地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町滝川1202	0997-65-2011	1		
㉖	島中地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町島中1768	0997-65-1365	1		
㉗	西目地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町西目63	0997-65-1892	1		
㉘	大朝戸地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町大朝戸956	0997-65-0017	1		
㉙	伊美久地区公民館	鹿児島県大島郡喜界町伊美久1643-2	0997-66-1334	1		

臨時避難所: 上記に記載されていない集落公民館

※臨時避難所とは、指定避難所までの避難が危険な場合などに一時的に避難。

平常時はこのポケットに
防災マップを保管しておきましょう



命を守る 避難方法は 大きく2つ！

風水害の事前避難の方法は、主に2つあります。状況に合わせて、臨機応変に避難方法を選びましょう。速やかな判断は、安全な避難につながります。

まずは
より離れた安全な場所へ！

避難所や集会所、
知人宅など

水平避難



●こんなことに注意！

災害時の屋外での移動は、シニア世代には特に負担がかかります。また、豪雨や強風などの悪天候下や夜間は、徒歩での避難は危険を伴うことがあります。より早い段階で、避難開始の判断が必要です。

状況によって
より高い場所へ

自宅や、近隣のビル
の上層階など

垂直
避難



●こんなことに注意！

浸水しライフラインが止まった中でも生活ができるように、長期保存水や食料、簡易トイレは浸水などの被害にあわない場所に保管しましょう。外水氾濫で浸水が長期間継続する場合には、備蓄が枯渇する恐れもあります。



避難所生活の注意点・マナー

避難所での生活は、不慣れな環境で多くの人と共同生活を送ることから、精神的に大変なストレスをもたらすこととなります。そのため、一人ひとりが避難所のルールを守るとともに、お互いに協力し、ゆずりあって生活を送るように心がけましょう。

心得5か条

避難所では、避難してきている人たちみんなが災害に遭い、みんなが辛い思いをしています。こんなときだからこそ、みんなで思いやりを持ち、協力しましょう。

周囲への心配り

自分がされたくないことをしないよう、周りの方への心配りをしましょう。



要配慮者への気配り

お年寄りや体の不自由な方など、要配慮者への気配りを心がけましょう。



助け合い

困った人がいたら積極的に助けましょう。



惑わされない

うわさやデマに惑わされないようにしましょう。



ルールや役割を守る

避難所内で決められたルールや役割は守りましょう。



喜界町役場

〒891-6292 鹿児島県大島郡喜界町大字湾1746番地

TEL 0997-65-1111 FAX 0997-65-4316

URL <https://www.town.kikai.lg.jp/>